

住宅は人生最大の買い物とはよく言ったもので、まさに、ほとんどの方にとっては、長い人生の中で一番の高額出費になる事でしょう。

住宅に纏わる商品や情報も、世の中に溢れています。そんな中で、よく雑誌や広告で目にする「理想の家」や「理想の家事動線」と言うワードですが、その雑誌や広告の図面や写真を見ると、確かに良いなと思うものです。

しかし、住宅に求める要求としては同じ言葉でも、その理想や動線の考え方は、万人に共通するものではないはずです。そして、限られた面積や敷地条件、環境、予算等、その住宅を取り巻く周りの条件に左右され、一棟一棟その「理想」の形は姿を変えて存在します。

住宅を設計するときは、出来る限り様々な方向から考え、答えを導きますが、それは、例えばデザインを重視するあまり、使いづらくなってしまうたり、コストが掛かり過ぎてしまったり、または、逆に使いやすいが見た目が好みでない、安かろう悪かろうにならないようにするため。

ただし、一般的にセオリーで無い事でも、お施主様がそのメリット・デメリットを踏まえてGOを下されば、その家は住まい手にとって理想の家になります。それによりお施主様に満足して頂けた時、私共設計側にとっても、その家は正に理想の家になります。他の誰でもなく、その方のためのお家なのですから。

日々思う事がありますが、一棟完成した時に出会えるお施主様の笑顔や、良いねの一言が、どれだけ私共を勇気づけ、幸せにしてくれているか、きっとお施主様はご存知ありません。お客様の幸せのお手伝いをする立場にありながら、幸せを頂いているのは、私共設計・施工側です。

zuiunの住宅は一棟一棟フルオーダーです。決して安価な方では無いかもしれませんが、しかし、だからこそ一棟一棟住まい手の個性を形にすることが出来ます。住まい手の個性とは、

zuiun便り vol.54

感謝。

デザイン性はもちろん、家の使い方、ライフスタイルにまで適ると、言葉で表す間取り（3LDK等）は同じでも、全く違う形におさまりますし、コストのかけどころも個性が出ますね。例えば、ご主人はどんな動線で朝玄関を出るのか。帰って来た時はどうか。休日はは：。

奥様はどういった手際で家事をこなすのか。どういう水廻りにしたら使いやすいのか。はたまたご夫婦で分担されるのか。身支度はどこで、家事の仕方、育児の仕方・方針、くつろぐ時間、場所、趣味もそのご家庭それぞれ。動線によってスイッチの場所も決まってきました。

こういった事柄を何度も頭でシミュレーションし、一年以上かけて一棟をお施主様と一緒に考えて作り込んでいくと、いざ完成、お引渡の瞬間には、やはり感慨深いものがあります。きっとここからは、このお家をお施主様らしく住みこなし、ご家族の歴史を刻んでゆかれるのでしょう。

▼明かり取りの役目を担いつつ帰宅した子供の様子を感じられるLDKと階段をつなぐ内部窓。



そして今後もお会いした際に、実際に生活されている状況を見たり、まだ小さかったお子様が頼もしく成長していたりと、完成後も私共の楽しみは続きます。こんな機会を頂けている事を、これまでのお施主様に心より感謝申し上げます。

お施主様あってのこの家です。同じ要望・同じ設計士が設計しても、お客様が違えば同じ家にはなりません。世の中にこんな沢山の住宅が建っているのに、家は十人十色。一人ひとりの人生と同じようにオーダー住宅は存在するのでしょうか。